

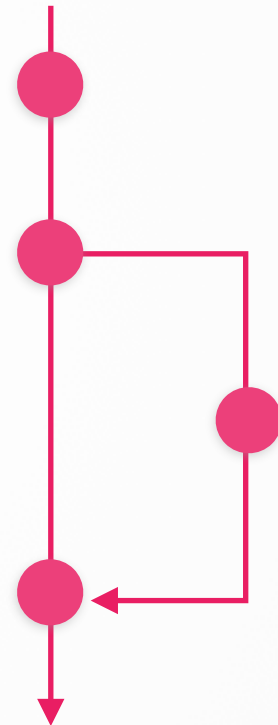
# 制御構文：繰り返し

2015年度春学期 情報基礎2 #04

清水智公 (chiko@tom.sfc.keio.ac.jp / @chikoski)

# 条件分岐

```
function div(a, b){  
  var result = null;  
  if(b != 0){  
    result = a / b;  
  }  
  return result;  
}
```



# ここまで利用してきたデータ型

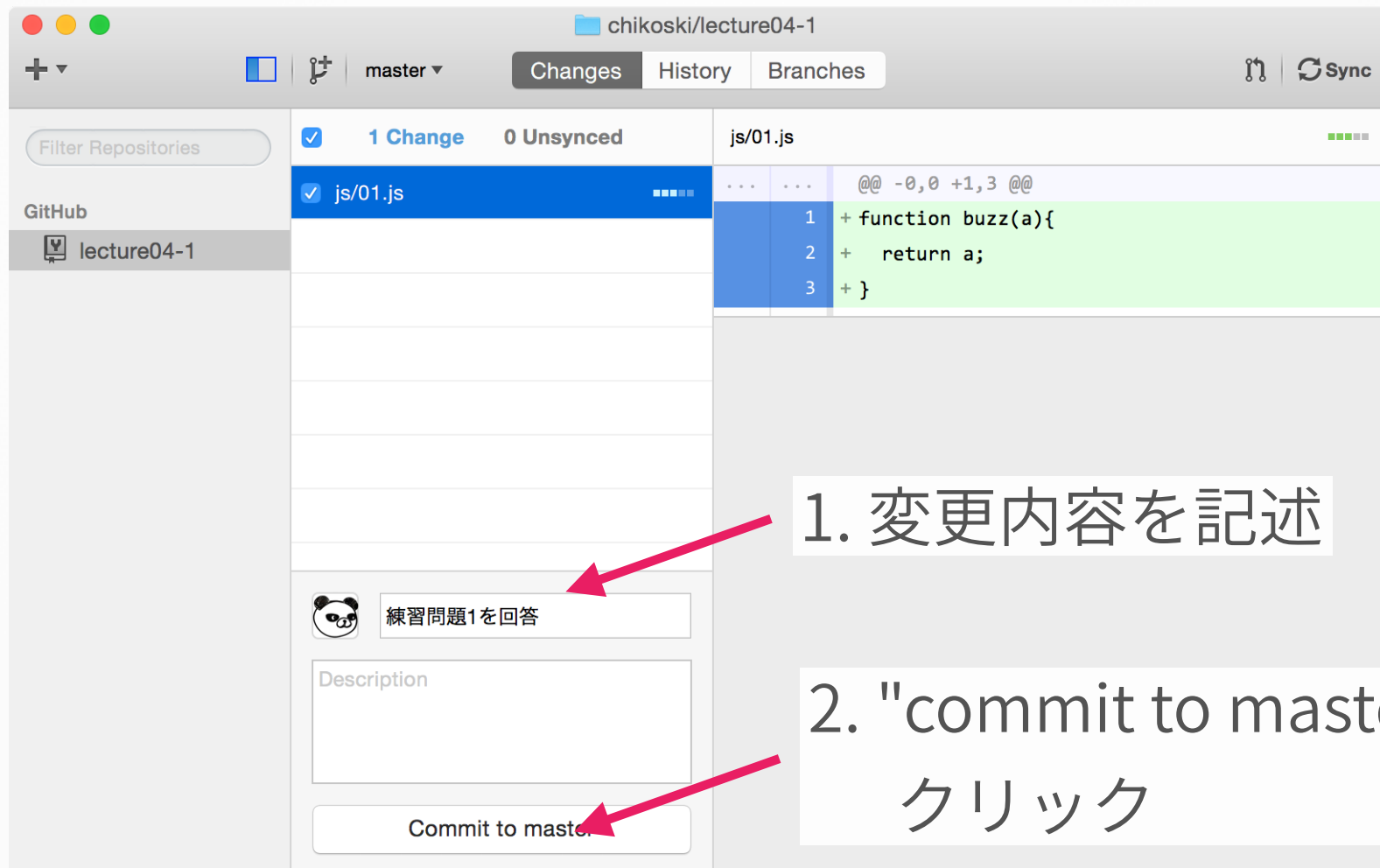
型名	意味	値の例
number	数値	1, -1, 3.14
string	文字列	"abcd", "こんにちは"
boolean	真偽値	true, false
null	値が存在しない	null

<https://github.com/ronpro2015s/lecture04>

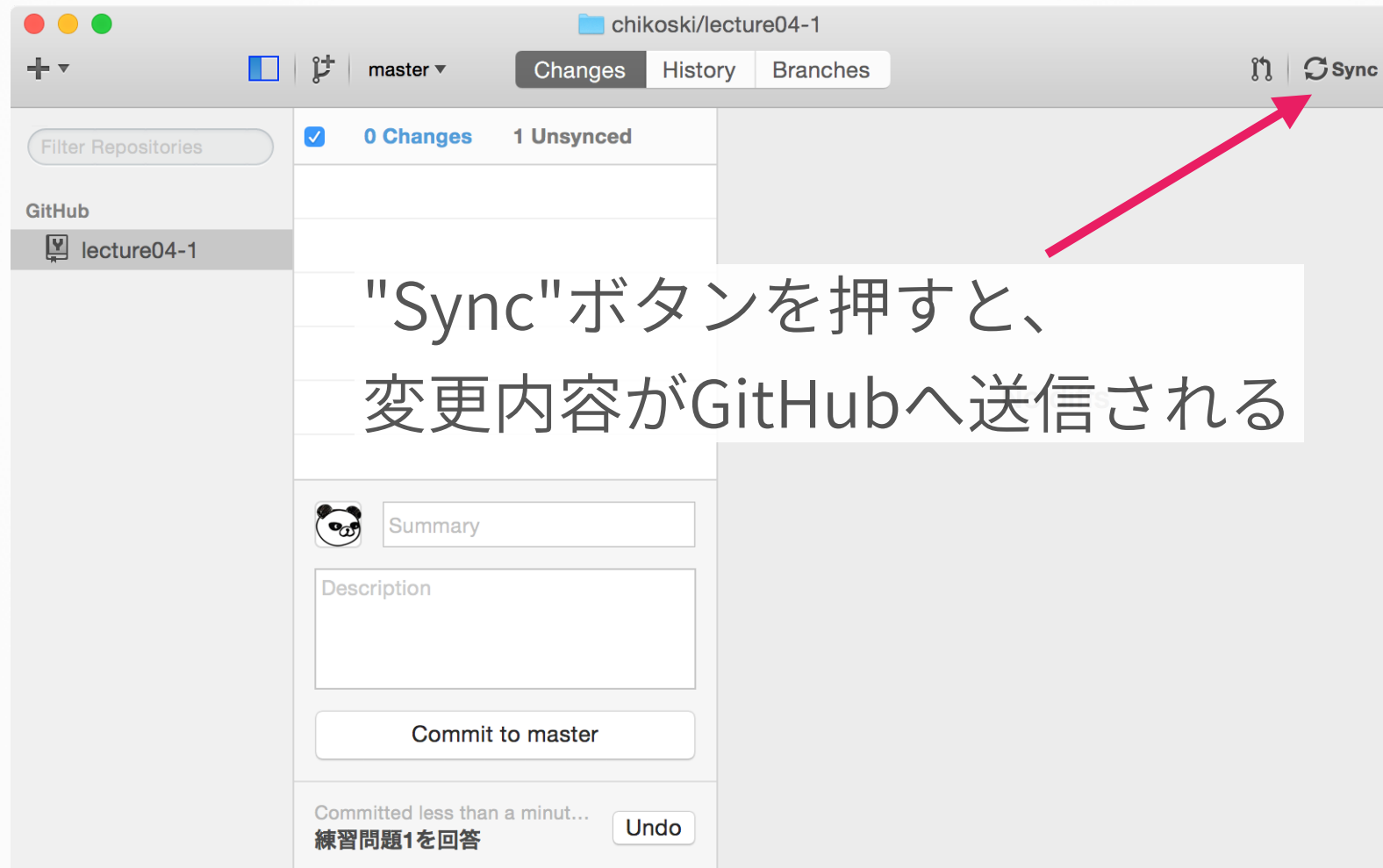
# 練習問題1

- 関数buzzを定義してください
- buzzは自然数を1つ引数にとります
- 引数が5の倍数の場合は  
"buzz"という文字列を返します
- そうでない場合は、引数の値を返します

# commit : 変更をレポジトリに保存



# push : 手元とGitHubとの同期



問題を解くたびに  
commit しよう！